

I. 担当講師

いけだまさみ
池田 雅美 14N-232, mikeda@mit.edu オフィスアワー: 月水 2-3pm or by appointment

II. 授業時間と教室

セクション1: 月水金 11:05-11:55 Rm. 16-668

セクション2: 月水金 12:05-12:55 Rm. 16-668

III. 教科書

「上級へのとびら」 TOBIRA: Gateway to Advanced Japanese, Kuroshio Publishers, 2009 (Required)

「上級へのとびら -きたえよう漢字力」 TOBIRA: Power Up Your Kanji (Optional)

IV. コースの目標（ゴール）

1. 日本語の四技能 (読む力・書く力・聞く力・話す力) をさらに伸ばすこと
2. 様々な状況に合った日本語を使えるようにすること
3. 口頭 (spoken)/筆記 (written)による日本語での説明力、意見の伝達力をつけること
4. 生の日本語に親しみ、日本の社会や文化について理解を深めること
5. 自分の興味のあるテーマについて学習のゴールを決めて教材や学習法を選ぶ力をつけ、

コース終了後も自分で日本語学習が続けられる自律的 (autonomous) 学習者になること

6. 上級者らしい文が書けるよう、フォーマルな書き言葉を習得すること

授業では主に「とびら」（第六課から第十課まで）を使い、約160の漢字を学習する。

VI. 評価 (Evaluation)

授業でのパフォーマンス (デイリーグレード)	25%	2*
レッスンテスト (5)	25%	1*
単語&漢字クイズ	15%	2*
宿題	10%	/
プロジェクト	25%	/

* 最低点を落とせる数

ディリーグレード

授業でのパフォーマンスは、次の表に書いてあるように評価される。

	<i>performance</i>	<i>preparation</i>	<i>participation/ contribution</i>
10	excellent	excellent	very active/excellent
9	strong/ minor errors	good	consistent
8	fair but needs improvement	adequate	adequate but needs improvement
7	weak /mistakes in major areas	some	sporadic
6	unsatisfactory	inadequate	infrequent
5	present but very poor	none	seldom
0		absent	

★ パフォーマンス以外の理由でディリーグレードが低くなる場合：

• 遅刻: 5分当たり -1点

• 授業中のケータイ・パソコン・タブレットなどの使用 (見る・使う) : 1回当たり -2点

課題

コースの成績を得るためにには、宿題や作文などを全て出し、発表などのプロジェクトも全て行わなければならない。課題は締切りを守ること。遅く出すと一日当たり5%減点(point deduction)される。

出席について

欠席や遅刻による追試(メークアップ)は行わない。但し、学会や仕事のインタビューで授業を休む場合は、事前に連絡しメークアップの日時を決め、欠席する前に宿題を出すこと。

違うセクションに出る場合は、前の日までに理由も含めて池田に連絡すること。

連絡法

誤解や間違いがないように、時間や日付に関する連絡はメールで(全部日本語で)行うこと。

VII. その他

- Japanese Minor Advisor: Professor Paul Roquet (proquet@mit.edu).
- Japanese Concentration Advisor: Takako Aikawa (taikawa@mit.edu).
- Study Abroad and Distinguished Fellowships Office: studyabroad@mit.edu. Aikawa (taikawa@mit.edu) is available for consultation.
- MIT Japan Program for internship opportunities: <http://web.mit.edu/misti/mit-japan/>
- MIT Language Conversation Exchange: <http://lce.scripts.mit.edu/about.php>